

# 村政を問う

## 一般質問に6人登壇

### 一般質問とは

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり村の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴し事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

#### 清水 健一 議員

7

- 1 長寿社会の対応について
- 2 胃がんリスク検診について

#### 南 千晴 議員

8

- 1 障害児の保育事業について
- 2 障害児の学童保育の利用について
- 3 読書活動の充実について
- 4 花いっぱい運動について
- 5 人事交流について

#### 杉井 保夫 議員

9

- 1 職員の資質について
- 2 白子の海ソーラーポットの状況について
- 3 観光・振興施策について

#### 早坂 通 議員

10

- 1 入札制度について
- 2 若者や子育て世代が  
住みたくなる村づくりについて
- 3 八幡9号線について

#### 山口 宗一 議員

11

- 1 全国学力テストについて
- 2 学校給食について
- 3 いじめについて

#### 柳田キミ子 議員

12

- 1 社会保障制度充実のために
- 2 教育費の父母負担軽減のために

※紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。議事録の詳細は、榛東村議会のホームページに掲載してあります。



開会前の榛東中学校吹奏楽部による演奏を聞き身を引き締める

## Q 村民の健康寿命をさらに伸ばす施策は

## A 住民健診のワンコイン事業を無料に



清水 健一  
議員

### 胃がんリスク検診の実施を

**問** がんの中でも日  
本人に最も多い  
のが胃がんです。その  
ことを知っていますか。

**答** 健康・保険課長  
胃がんの原因の  
ほとんどがピロリ菌感  
染であることがわかっ  
ています。ピロリ菌感  
染期間が長いと、胃が  
んになりやすい萎縮性  
胃炎になります。

**問** ピロリ菌感染の  
有無を調べる胃  
がんリスク検診とはな  
んですか。

**答** 健康・保険課長  
胃がんリスク検  
診は採血による血液検  
査法であり、ピロリ菌  
感染の有無と、胃粘膜  
萎縮の程度を測定し  
て、被験者が胃がんに  
なりやすい状態かどう  
かA～Dの4群に分類  
する検診法です。

**問** 胃がんリスク検  
診を実施する自  
治体が増えていま  
す。本村で実施する考  
えはありますか。

**答** 村長 実施する  
という方向で指  
示を出しています。

表1 胃がんリスク検診(ABC検診)

ABC分類	A群	B群	C群	D群
ピロリ菌	-	+	+	-
ペプシノゲン値	-	-	+	+
胃がんの危険度	低			高
胃の健康度	健康な胃粘膜。 胃粘膜萎縮の可能性は非 常に低い。	胃腫瘍に注意。少数ながら胃 がんの可能性も。胃粘膜の萎 縮がない、または軽い。	慢性萎縮性胃炎。 胃粘膜萎縮が進んでいる。	胃がんの可能性。 胃粘膜萎縮が進み過ぎ、ピロ リ菌が胃に住みず退却。
その後の管理・対処法	管理対象から除外	必ずピロリ菌除菌。 除菌前後に画像検査。	ピロリ菌除菌の徹底。 定期的内視鏡検査。	毎年の内視鏡検査。
年間の胃がん発生頻度	ほぼゼロ	1000人に1人	500人に1人	80人に1人
判定後2次精密画像検査(間隔)	不要※	必要(3年以内)	必要(2年以内)	必要(毎年)
ピロリ菌除菌	不要	必要	必要	必要

※自覚症状のある人、また過去5年以内に精密画像検査を受けていない人は必要

### 長寿社会の対応は

**問** 榛東村は、全国  
レベル、県レベ  
ルで平均寿命が上位に  
ランクされています。  
その要因はなんですか。

**答** 子育て・長寿支  
援課長 長年に  
わたる村と社会福祉協  
議会の全般的な取り組み  
が効をなしたものと  
分析しています。今後  
とも社会福祉協議会と  
ともに高齢者福祉の  
サービス向上に取り組  
む所存であります。特  
に、シルバー人材セン  
ターでは高齢者の生き  
がい対策の重要な役割  
を果たしています。さ  
らなる充実を図って  
きます。

**問** 村民の健康増進  
や健康寿命を更  
に伸ばすための施策を  
考えていますか。

**答** 村長 今年度も  
実施しているグ  
ラウンドゴルフ場の整  
備や、文化活動において  
仲間との交流で生きが  
いという目的を持って  
行動できる環境づくり  
が大事ではないかと考  
えています。また、健康  
長寿を手助けする意味  
からも、住民健診のワン  
コイン事業の500円  
を、平成26年度から無料  
として住民の健康意欲  
を高め、健康長寿の村づ  
くりを励みたいと考え  
ています。



南 千晴 議員

# Q 保育園や学童の障害児支援の見直しを

## A 検討すべき点があると認識

### 障害児やアレルギー児童の 保育体制充実に支援を

**問** 平成24年4月に児童福祉法の障害児の定義規定が見直され、発達障害児も障害児支援の対象と位置づけられました。本村の保育所への補助金制度では発達障害児も対象となっていますか。

**答** 子育て・長寿支援課長 本村の補助金制度では原則対象となっていないようです。他の市町村ではどうなっていますか。

**問** 子育て・長寿支援課長 近隣市

**答** 子育て・長寿支援課長 近隣市

町村では独自の支援制度を設け、対象児童を専門的にみる保育士の配置のために補助金を交付しているほか、食物アレルギーがある児童も対象にしているところもあります。

**問** 本村も保育士の配置や保育体制の充実のため保育充実促進費補助金を見直すべきではないですか。

**答** 子育て支援制度と合わせて、前向きに検討していきたいと思

います。

### 障害児の学童保育へ支援を

**問** 学童保育の障害児支援はどうなっていますか。

**答** 子育て・長寿支援課長 国県を

經由する障害児受入推進の補助金があります。

**問** 以前、職員配置が困難といった理由で学童の入所が断られてしまう状況がありました。今後、もし職員の増員ができれば受け入れられると

なっていますか。

なっていますか。



今日は保育園で何をするのかな？（中央保育園）

### 読書活動の取り組みを

**問** 今年の全国学力・学習状況調査のアンケートによりますと、中学生が読書から離れている状況が伺えました。小学校では行っている朝の読書活動や副読本の購入な

活動を副読本の購入などを行って、進めていきたいと考えています。

**答** 教育長 中学校の読書に関して校長とも話し合っており、進めていきたいと考えています。

を中学校でも行う考えはないですか。

**問** 担当課だけでなく、連携を図りながらそれぞれのお子

が必要と考えています。

**答** 村長 調査研究が必要と考えています。

**問** 二つの図書室が連携して本の貸し出しを行うことはできないですか。

**答** 生涯学習課長 蔵書の図書デー

タが紙ベースのため検索が難しく連携も困難であります。できることから進めたいと考えています。

なりました利用や支援を考えていけるようになりますか。

**答** 村長 現場や利用者者の意見を集結し、方向が出た後に予算措置をしていきたいと思

なりました利用や支援を考えていけるようになりますか。

なりました利用や支援を考えていけるようになりますか。

なりました利用や支援を考えていけるようになりますか。

# Q 職員の資質向上施策は

# A 役職に応じた研修等を実施



梶井 保夫  
議員

## 職員の重要視される資質は

**問** 職員の資質で大事なものは、協調性、どのような人にも打ち解ける人間力、そして責任感だと私は思います。村民からは何が求められていると思いますか。

**答** 総務課長 使命感を持つ職員、信頼される職員、そして任せて安心できる職員です。

**問** 抜本的な職員の資質向上施策として評価基準を見直し

て公正に評価できるシステム制度はできないですか。

**答** 総務課長 職員を評価できるシステム制度的なものはないと考えておりません。

**問** 職員の資質向上阻害事項として旧村長派、現村長派などという職員の考え方がありますか。

**答** 村長 天に誓ってありません。

## 女性の登用を

**問** 男女共同参画の現況と将来像(数値)についてのようになっていますか。

**答** 副村長 男女関係なく適材適所で配置しております。また、管理職は、それなりの責任と行動が伴いますので数値であげるのは控えさせていたできます。

## 職員の再任用は

**問** 国そして県が来春から再任用制度を要望しておりますが本村の対応はどのように対応しますか。

**答** 総務課長 定年退職した職員が

## 白子の海ソーラーポールの売電は大丈夫か

**問** 現在の売電状況は、計画通りですか。また消費税が8%になっても売電で村が損をすることはないですか。

**答** 総務課長 現在のところ約943万円で計画通りです。また、消費税が上がっても村としてのリスクを負うことは一切ありません。

## 改善事項等の確認

**問** 9月に一般質問しました看板の塗装等の整備はしましたか。

**答** 総務課長 消防等の看板については、詰所に在庫がありましたので、各分団が自主的に交換してくれることになっております。



役場職員 がんばっています



早坂 通 議員

## Q 入札方法の検討を

## A 入札の原点に返り、方法を検討する

### 一般競争入札が原則

**問** 私は、競争入札をする目的は「良いものを安く造る」ためだと解釈していますが、村長間違いないですね。

**答** 村長 その通りです。その中に公平性も含まれます。

**問** ウィキペディアには「国および地方公共団体の契約は原則として一般競争入札によらなければならない」となっています。村長、このことも間違いないですね。

**答** 村長 承知しています。

**問** 「近年、入札方法は、指名競争入札から一般競争入札に移行する動きが加速している」とも書かれています。村長、このことも承知していますね。

**答** 村長 承知しています。

### 指名競争入札のみでいいと思わないが

**問** 私は、今後どのような入札方法がよいのか、村として検討する必要があると思います。いままでのように指名競争入札のみでいいと思いませんか。村長の考えはいかがですか。

**答** 村長 良いものを安く造るという原点に返って、入札方法を検討していかなければと思っております。

### 若者や子育て世代の施策の充実を

**問** 少子高齢化対策の決め手のひとつは、多くの若者や子育て世代に村に住んでもらうことです。それには、若者や子育て世代に関係する施策の充実が必要で、本日は保育の充実について質問します。人間の脳は3歳までに80%、6歳までに90%出来上がることは広く知られています。赤ちゃん時代からたくさん刺激を与えて脳の働きを活発に

してあげれば、バランスのとれた知能の高い子に育つ可能性は誰にでもあると言われております。ですから、保育の充実が重要なのです。これらのことをふまえると民間保育園運営補助金を増額する必要がありますか。村長、いかがですか。村長 今後協議研さんさせていただきます。

### 全庁挙げて八幡9号線の拡幅を

**問** 八幡9号線は拡幅計画ができてから20数年が経過しています。難しい問題があることは承知していますが、中学校の生徒はじめ住民を巻き込む重大な事故があったら、行政の責任が問わ

れることになりました。全庁挙げて取り組む覚悟をもってもらいたいと思います。村長、いかがですか。村長 地権者の了解を得て早急に整備を進めていく覚悟です。



うえへん!

どうしたん?

## Q 学力向上策は

## A 学力向上委員会を立ち上げる



山口 宗一  
議員

### 正答率の順位(全教科平均)

小学校			中学校		
順位	都道府県名	正答率	順位	都道府県名	正答率
1	秋田県	70.2	1	秋田県	68.2
2	福井県	67.4	2	福井県	67.7
3	石川県	66.6	3	石川県	65.2
<b>平均</b>			<b>平均</b>		
40	群馬県	60.1	9	群馬県	63.7
<b>平均</b>			<b>平均</b>		
47	沖縄県	57.9	47	沖縄県	53.7
全国平均		62.1	全国平均		62.9

※「文部科学省・平成25年度全国学力・学習調査の結果」より抜粋

### 問

平成25年度の全国学力・学習状況調査はこの4月24日に実施されました。小学校(6年生)は国語と算数、中学校(3年生)は国語と数学で約220万人の児童が

テストを受けました。その結果を8月27日に文部科学省が発表し、前回と同様、秋田県や福井県が上位で、最下位は沖縄県でした。そのような中で、群馬県の順位は小学校が全国47都道府県中40位、中学校は9位でした。ところで、この全国学力テストにおいて、榛東村小中学校の成績はどうでしたか。

### 答

教育長 学校現場では小学校は日々の指導について反省をしたようです。

### 問

学校現場の先生の反応はどうでしたか。

### 答

教育長 学校現場では小学校は日々の指導について反省をしたようです。

### 答

教育長 北小は国語、算数とも県平均と同レベル、南小は全国レベルでした。中学校は全国レベルをやや下回りました。

### 成績の公表は

### 問

学校別成績表を市町村教育委員会の判断で認める方向で、文部科学省が検討していることについて、上毛新聞社が首長を対象に賛否を問うアンケートを行い、村長

### 答

村長 公表するかしないかは、各行政単位でやるよう通達があり、私はどちらでもないと思えました。

### 教育指導改善の取り組みは

### 問

学力向上策として、学校並びに教育委員会が取り組むべきことがあると考えます。例えば、学校においては、調査結果を踏まえ、児童生徒の学習状況の改善などに努めるとともに、教師自ら教育指導の改善に取り組むことが重要と考えます。教育長の見解をお聞きます。

### 答

教育長 来年度から学力向上委員会を立ち上げ、県の

指導を仰ぎながら評価していくことで、先生方の意識が変わることを期待しています。また、私の大きな仕事の一つは、指導力のある優秀な先生を集めることと考えています。さらに、子ども達が実際に活動したり、考えたり、意見を交流したり、そういう授業を目指すことで学習意欲も生まれ、先生との信頼関係ができると思っています。



柳田キミ子  
議員

**Q 要支援 I・II が外された時、村の対応は**

**A 負担をかけないように計画を策定**

**介護予防を重点に**

**問** 法改正が行われることで介護保険給付が受けられない可能性があります。村の裁量に任せられるということですが、村として準備はありますか。

**答** 健康・保険課長  
これは、地域支援事業ということで実施しますが、市町村の財政状況に応じてサービスは低下します。村内にボランティアがいて、そういう方達の力を借りなければ、村の担当職員だけでは困難です。また、計画の段

**問** 健康を少しでも長く保てる状態にするには、担い手が必要になるのではないですか。

**答** 健康・保険課長  
県からも、厚生労働省からもやっとながたがったという段階です。非常に懸念しています。

健康・保険課長  
これは、地域支援事業ということで実施しますが、市町村の財政状況に応じてサービスは低下します。村内にボランティアがいて、そういう方達の力を借りなければ、村の担当職員だけでは困難です。また、計画の段



地域包括支援センター窓口（しんとう苑内）

**国保税の滞納状況と資格証の発行はどのように**

**問** 毎年10月1日の段階で新しく国民健康保険証が切り替えになります。その時、資格者証の発行はどうなっていますか。

**答** 健康・保険課長  
資格者証の発行の世帯は、平成23年度は48世帯（2.3%）、平成24年度は34世帯（1.6%）、平成25年度は

**問** 健康を少しでも長く保てる状態にするには、担い手が必要になるのではないですか。

**答** 健康・保険課長  
県からも、厚生労働省からもやっとながたがったという段階です。非常に懸念しています。

33世帯（1.6%）です。短期保険証の交付は平成25年が195世帯、このうち1カ月だけ有効が180世帯、3カ月有効が7世帯、6カ月有効が8世帯です。資格者証の方にも納税相談や弁明の機会を通

33世帯（1.6%）です。短期保険証の交付は平成25年が195世帯、このうち1カ月だけ有効が180世帯、3カ月有効が7世帯、6カ月有効が8世帯です。資格者証の方にも納税相談や弁明の機会を通

**問** 柳田村の国保税は高いと言われています。算定の中で資産割が実態を反映していないことなどもあり、なくしてはどうかと考えますが。

**答** 健康・保険課長  
徐々に機会を捉えて資産割の減少を図っていきたいと考えています。一応、県の方針として資産割をなくすということですから、計算上はなくなると思っています。

知っていますが、何の返事も無いという状況です。